

2022/5/20(金)
中川さん
交通警察の警備員として

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

アルバイト
勤務

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは高卒後正社員として勤めた会社を母親の病気が理由で辞めた後、この年までアルバイトとして色々な仕事をしてきたが、年齢的にも世間体にも異なる働き方をしたいという、自信がなくなってきたら良いか相談をしたい。

1行目：良かった点、2行目：悪かった点

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

- ① CLのこのままで良いのかという気持ちには共感を示しCLの話しに傾聴を心がけることで、少しずつ信頼関係が築けた点。
- ② 焦点のあて方に偏りがあり、今のアルバイトの仕事ばかり質問してしまい話の展開が滞った点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 CLは40歳を過ぎてアルバイトとして働き続けて良いかと思うも他の働き方の選択肢が分からず、また自分のこれまでの仕事の棚卸が出来ておらず、自分の能力や仕事の価値感について理解不足が伺える。
- ② その根拠 アルバイトの仕事をするように、また経緯についてそればかり話したと答えており他の働き方についての理解、情報不足がある。又、これまでの仕事について質問して似たような仕事との提案をしていき、高卒後正社員としての仕事に入ってもお利便ではないとのこと、仕事の棚卸が出来ておらず結果自己理解も不足している。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずはCLの話に言語的支援を心がけ、CLが母親の病気により高卒後正社員の仕事が続けられず、その後アルバイトとしての働き方を続け、今後の将来の不安や気持ちの整理を続け、信頼関係の構築を努める。その上で正社員の時の仕事やアルバイトとしてのこれまでの仕事について話を伺い、それらの仕事を通じて仕事に対する価値感や自分自身の能力、強みなどについて振り返り、整理してもらい自己肯定感を高めようとする。そしてそれらとぶまえ、これからどのような仕事、働き方の選択肢があるかを一緒に考え、CLが前向きに働ける選択が出来るよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.3)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙